

その2から

その4へ

No11地点 薩摩渡瀬橋



大里川にかかっている橋で、「三国名勝図絵」によると、周辺には松並木や塩田・水田が広がり、風光明媚な場所だったそうです。

No16地点 運動公園付近



NO1地点からここまで約18.1キロメートル

東市来総合運動公園を出発して、西回り自動車道の上を通過した後、右折してすぐ左折。

No12地点 薩摩渡瀬橋付近



市来中学校前を歩行。



ここから右側へ。しばらくすると、右手に遠見番山(とうみばんさん)が見えてきます。遠見番山から見る景色は絶景で、南に伸びる吹上浜の海岸線や、遠くは甌島も見ることができます。



南九州西回り自動車道を頭上に見ながら歩行中。



国道270号をしばらく歩きます。途中、石造の米蔵を見ることができます。



民家前の細い道を歩きます。畑が広がるのどかな地域です。



ここから旧道へ入ります。



村社 御霊神社前を歩行。



川南地区公民館前を歩行。



ここで左折します。

No13地点 崎野思案橋(さきのしあんばし)



NO1地点からここまで約14.3キロメートル

橋は既にもありませんが、清水が湧き出る水源は、今も残っているそうです。(私は確認することができませんでしたが・・・)

No15地点 畑の入口



畑の脇を歩行。



No14地点 中原(なかばる)の治水溝



NO1地点からここまで約15.7キロメートル

この治水溝は、中原台地の水を逃がし、街道が崩れるのを防止するために築かれた石造りの階段状の施設です。



崎野思案橋からしばらく歩くと、国道270号と交わります。国道を横切りしばらく歩くと、この風景となります。



しばらく歩くと、国道270号の東側の路線と交わります。国道を横切り(直進し)、さらに東側へと歩きます。